



社協

那加一支部だより

平成25年度 3月15日

No.40

編集・発行

各務原市社会福祉協議会

那加一支部

「光陰矢の如し」今年度も終わろうとしています。地域、関係諸団体の皆様におかれましては、益々のご健勝のこととお喜び申し上げます。25年度に企画した活動計画も順調に進めることができました。これも皆様方の温かいご協力のおかげであり、心より感謝申し上げます。

また、8月に各自治会を通じてお願いしました会費につきましては、多大なる理解と、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、昨今「個」を重んじるあまり、家族、地域との絆が疎かになってきているように感じます。良くも悪くも我々は高齢者社会へと進んで行くわけですから、今「何を考え」「何を構築、実行」していくかが大きな課題となつてきます。特に、ネットワーク会議（顔の見える関係を築こう）は、美谷苑、社協支部のご協力を仰ぎ「自治会長」「近隣ケアグループ」「民生委員」の参加で、現状把握をもとに討議、発表する機会を持ちましたが、今後2回、3回と回数を重ね、よりよい自治会内での組織、システムが構築されればと考えています。また今後、社協としては現在の高齢者のみならず、将来の高齢者、つまり現在の若い人達との接点を作っていく機会を持つことがより大切になってくると思います。

「個の重視」と「顔の見える地域活動」の両立は大変難しいことですが、社協の精神である「ささえ、ささえられて、みんなが主役のまちづくり」を目指していけることを願っています。



社協那加一支部長

山岡 和彦

社協の精神をめざして

活動報告

年間を通してボランティアハウス開設

- ・ボランティアハウス浜友会（毎月第3火曜日）・西市場いきいきサロン（毎月第3水曜日）
- ・長塚ふれあいサロン（毎月第1土曜日）・琴が丘ふれあいサロン（毎月第2・4日曜日）

12/18(水)《西市場いきいきサロン》を見学

前田実さんを講師に迎え、お正月を前にして門松づくりが行われました。材料となる竹や松等も講師の方が用意して下さいました。1時間も経たぬ間に皆さん上手に作り上げられました。門松づくりが終了すると近隣ケアさん達がお茶とお菓



子を用意されお話を楽しんでみえました。

会の終わりには、今月のお誕生日の方のプレゼント渡しもあり、皆さんでお祝いをさ



楽しい活動の裏には、計画を下さる方あり、準備を下さる方あり、手助けを下さる方あり、喜んで参加して下さる方ありだなと感じました。これからもよろしくお願いします。他地域のボランティアハウスの活動も順次紹介します。

門松づくり 参加者28名(新西市場公民館2階)
9:30~11:30

れました。

「西市場いきいきサロン」では、1年間の活動計画表が作成されていました。月毎に責任者の名前も明記されていました。

		責任者
1月	健康体操ゲーム	
2月	手品	
3月	民謡・踊り	
4月	手芸(こいのぼり)	
5月	ハーモニカ演奏	
6月	大正琴演奏	
7月	健康体力測定	
8月	演芸	
9月	フォークダンス	
10月	コーラス	
11月	童謡(東海大学音楽療法士)	
12月	門松	

坂井義弘さんが中心となりシニアクラブや近隣ケアが協力して活動されているそうです。

血圧測定器も購入され、年3回包括支援センターの訪問を受け、健康相談もされるそうです。

楽しい活動あり、親しい友あり、健康あり、名前の通り「いきいきサロン」でした。

12/7 ネットワーク会議

19:00~20:30

包括支援センター飛鳥美谷苑さんの提案により初めての「ネットワーク会議」を開催しました。地域の高齢化が進む中、手探りでも今からやっていかなくてはならない事だと考え、自治会長、近隣ケア、民生児童委員に参加してもらいました。高齢者が安心して生活できる地域づくりをするにはどうしたら良いのか、まず参加者自身が不安に思っている事を出し合いました。

美谷苑さんや社協さんから助言をもらいながら会を進めました。

参加者 71名 西福祉センター



- 自分の事は自分だと思っているが、それが出来なくなった時どうしたら良いのか。
- 近所の方とあまり親しくないのが高齢になった時が不安だ。
- ゴミ出しが出来なくなったらどうしたら良いか。
- 一人暮らしの方に声かけをしたいのだが。
- 近隣ケアグループ員だ何をして良いのか。
- 高齢者の方や身体の不自由な方への手助けをどのようにしたら良いのか。
- 公共交通機関が「ふれあいバス」のみで交通の便が良くない。買い物、病院、催事等行きたくても行けない事がある。

- 町内の餅つきが25年続いている。和気あいあいとした良い近隣関係が築けている。元気な頃から近隣との付き合いを大切にしたい。
 - 見守り隊の仕事をしていると子どもとも親しくなれるし、近所の人とも挨拶が出来るのでボランティア活動に参加すると良い。
- まずはお電話を！相談にのります。
- 地域包括センター飛鳥美谷苑 ☎371-3081
社会福祉協議会 ☎383-7610
市役所 ☎383-1111
- 切実な問題です。市への要望を続けたい。
 - ご近所のお年寄りに声をかけ、スーパーと一緒に歩いている心温まる話がありました。

どうしたら高齢者が安心して生活できる地域づくりができるのか、答えは見つかりませんが、お互いを思いやり、まずは、挨拶をして、声かけをする事から始めましょう。

平成25年度 事業報告

年 月 日	活 動 内 容
25年 4月 4日	理事会
4月19日	第1回支部長、福祉推進委員会議
4月23日	第1回支部社協理事会
5月17日	第1回支部社協総会
5月29日	理事会（準備）
5月30日	那加第一小車椅子体験学習（点字・手話体験学習）
6月 5日	高齢者健康づくり教室の開催（美谷苑）
6月 9日	第1回市民福祉講座（近隣ケアグループ全体研修会）
7月 3日	第2回支部社協理事会と懇談会
7月 4日	認知症研修会（美谷苑）
8月	支部社協会員の募集、年会費の徴収
9月 8日	第32回福祉フェスティバル
10月 5日	第2回市民福祉講座
10月11日	第3回支部社協理事会
10月24日	お年寄りを囲む会
10月29日	県福祉大会
11月12日	各務原市福祉大会
11月22日	第4回支部社協理事会
12月 7日	ネットワーク会議（顔の見える関係を築こう）
12月 9日	第3回市民福祉講座
12月 9日	友愛訪問準備（寝たきり老人及び90歳以上の高齢者）
12月10日	友愛訪問（寝たきり老人及び90歳以上の高齢者）
26年 2月14日	第5回支部社協理事会と懇談会
3月 7日	第6回支部社協理事会
3月20日	第2回支部社協総会

平成25年度 那加一支部役員一覧

役職名	氏 名	役職名	氏 名
顧問	大塚直美	理事	新納涼司
支部長	山岡和彦	理事	高橋健
副支部長	坪内厚生	理事	浅野紀生
副支部長・会計	伊藤邦雄	理事	岩田のり子
福祉推進員	平光恵子	監事	浅野義明
福祉推進員	津田好敏	監事	尾関久子
理事	福島祥吉		
評 議 員	遠藤善三	片岡武士	
	坪内慎	西秀夫	
	堀満夫	赤地幸子	
	浅野昭治	馬場忠久	
	伊藤和雄	熊崎健二	
	鈴木節	坂井義弘	
	横山峯己	刈谷敏彦	
	岩本一徳	安藤成子	
	林伸太郎	杉山康彦	
	永屋福見	橋本光宗	
	村瀬博昭	浅野千賀子	
	広瀬文博	浅野靖博	
	今本周二	坂井みゆき	
	深田悟志	大橋和子	
	今尾匠	中村勝行	
	嘉久見得祐	村井俊之	

1年間の諸行事を無事終える事ができました。

皆様のご協力、ご参加に役員一同感謝致します。

